



平成 29 年 1 月 26 日発行 編集：姉体町振興会  
住所：奥州市水沢区姉体町字宿 8 番地 3 Tel&Fax (0197) 26-2524

<年頭の挨拶>

# 夢と希望と元気の源に...

姉体町振興会 会長 立花公夫

また新しい年になりましたね。新年お目出度うございます。

昨年は、新体制としてスタートを切ったオール姉体の振興会に対しまして、地区民のご理解と力強いご協力を得、計画した諸行事は専門部が主体となって、大変うまい具合に推進していただきました。誠に有難うございました。

本年はトリ年、“世界一を目指す、”と宣言するまでに成長著しい、二刀流の大谷翔平選手にもあやかって…世界一とはいかないまでも、“奥州一住み心地のよいまち、”を目指し、持ち場持ち場で色とりどりの花を咲かせ、全体として光り輝いていると感じられる姉体になればよいなと願っております。どうぞ、本年もよろしく願い申し上げます。

ここで終わればすっきりしているところですが、年頭ですから所感と夢を少し述べさせていただきます。

まず、姉体の評価が上がってきているようだという手前味噌の話です。市長にお会いする度に、「立花さん、姉体は大変よいまちづくりをやっている。活気が感じられる。」と声をかけられ、客観的視点をもつ議員や監査委員などからも「市内 30 振興会の中で人口増と協働の発信は一番だ。」と激励され、よい雰囲気づくりが進められていると喜んでおります。…具体的には、大谷選手の大々活躍のおかげや、道の駅下の“堤防渡り橋、(仮称)の実現、還暦組によるふるさと祭りの賑わい、毎回 50 人を超す人気の姉体歩こう会、原発汚泥物の仮置き場は約束通り撤去、穴あき道路の舗装、危険交差点に応急仮歩道、そして、指定管理となった地区センターの新職員体制などなど……このように願いが着々と実現されてきているのは、何といっても、地区民皆様方のご理解とご協力の賜と、改めて深く感謝を申し上げます。

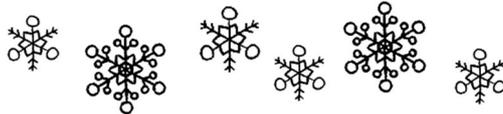
次に夢を少しですが…(1)橋本地区にある市有の荒地活用については、地域と市の協働の力で、駐車場やお花畑、グラウンドゴルフやゲートボール場、児童や老人の遊園地など集いの広場とし、そこへ道の駅下の新橋を渡って吹張堤防に足を運ばせたいのです。さらに、北上川沿いをとところどころでもよいから刈り払って、流れも見える人気のパワースポットになればいいなと念じています。(2)もう一つは、マイアネタウンから直に南中や水高、県立病院へ陸橋を渡っていける日がくればいいなという夢であります。そうなれば、通学生、通院者も安全、救急車も早く動き、生命も守られることにつながります。財政難の今どき、そんな話は夢のような話と笑われるかもしれませんが、小さくても、少しでも夢と希望をもちながら新しい年を歩んでいきたいと思っております。

結びに、姉体が安全無事故で、風水害や震災もない、実りの多い年になりますようご祈念申し上げまして、年頭に当たっての挨拶とさせていただきます。





# 冬季事業



新年、1月6日(金)に冬季事業(子育て連)の『革ストラップ作り』が開催されました。  
 参加者は子ども24名、大人3名。寒い中たくさんの方に参加いただきました。  
 講師は前沢区にある「牛の博物館」の職員の方。牛についてのお話も交えて、ストラップの作り方の説明をしてくださいました。そして…いざ作成スタートです!!



手元に注意しながら、好きな模様をハンマーで革に打ち付ける姿は、子どもも大人も真剣そのもの。  
 幾つになっても物作りは楽しいですね♪

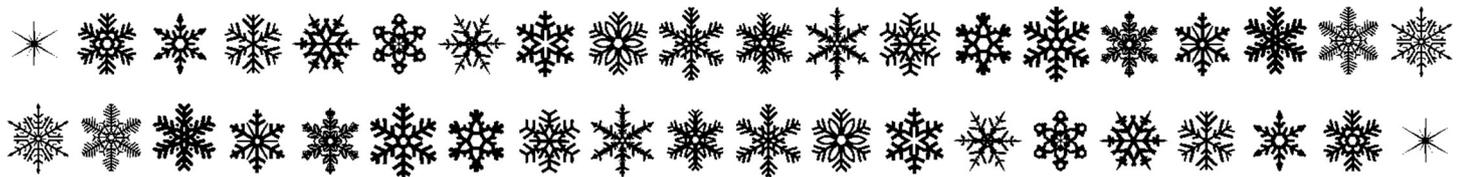


可愛らしい  
 ストラップの  
 出来上がりです♪



ストラップ作りの後は、日本間のスクリーンを利用したミニ映画館を設営。“まんが日本昔ばなし”を鑑賞しました。岩手県にまつわる、『ききみみ頭巾』と『太郎、二郎、三郎』のほか、『狸のしょう油作り』『にわたりのお告げ』の全4話を楽しみました。

「ききみみ頭巾」



## 姉体キラリ☆

今回ご紹介するのは、奥州市が実施した『協働のまちづくりシンボルマーク』募集で、見事“最優秀賞”に選ばれた後藤二三夫さん(宿行政区在住/南方行政区出身)です。



後藤さんについて、姉体小・中学校時代の同級生だった及川時男振興会副会長は、『彼は昔から絵を描くのが得意で、姉体公民館行事の「絵を楽しむ会」にも積極的に参加していた』と当時のことを回想しています。

シンボルマークについて後藤さんは、『人と人との触れ合い、そして五つの旧地域(水沢・江刺・前沢・胆沢・衣川)の心をつなげたい!』との思いから、それぞれ一本の線と丸い形で、また、中心は希望と成長していく芽をイメージし表現した』と説明してくれました。

今後、採用されたシンボルマークは、市や市民活動支援センターが発行するパンフレット、チラシなどに活用されます。



# 姉体地区新年交賀会

平成 29 年姉体地区新年交賀会が、1 月 6 日(金)、四谷会館を会場に、88 名の皆様の参加で盛大に行われました。

はじめに、立花振興会長より、昨年 1 年間の取り組みに対する感謝とともに、みんなの力を結集してまちづくりを進め、住んで良かったと思える姉体にしたいとの挨拶がありました。

続いて、市議会議員の及川善男さんからお祝いの言葉が、また、今年の干支の酉年生まれを代表して立野利和さん(上野)から今年にかける抱負などを述べていただきました。

今年は、奥州市協働のまちづくりのシンボルマークをデザインした後藤二三夫さん(宿)、姉体まつりで『姉体のお宝写真』を撮影して下さったカメラマンの吉原優介さん、旧石名坂集会所を拠点に活動している『地域おこし協力隊』の小坂朋子さん、水沢信用金庫あねたい支店の菊池浩支店長にも参加していただきました。

後藤新吉振興会顧問の乾杯の発声の後は、みんなで新年の夢や希望などを語り合い、楽しい時間を過ごすとともに更なる親交を深めました。

皆様におかれましても、2017 年がより佳き年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



立花振興会長



及川善男議員



酉年代表・立野利和さん



後藤新吉顧問



吉原優介さん小坂朋子さんご夫妻



水沢信用金庫あねたい支店  
菊池浩支店長



【祝謡】  
佐藤辰男さん・熊谷寛二さん  
(防犯委員長) (上姉体区長)



宴もたけなわ



姉体お宝写真(一部)と  
協働のまちづくりシンボルマーク



締めの方歳三唱

# 2月の行事予定

日付	曜日	内容	時間	場所
2日	木	民児協【定例会】	13:30~16:00	地区センター(農事研修室)
7日	火	水沢区振興会・町連協交流会	18:30~	プラザイン水沢
13日	月	協働のまちづくりフォーラム	13:30~	Zホール
16日	木	防犯パトロール	15:00~	姉体地区
22日	水	移動図書館【わくわく号】	9:30~10:00	地区センター
			10:20~10:50	西姉体会館
		定期利用団体連絡調整会議	18:30~	地区センター(農事研修室)
23日	木	区長便		
		【社福】地域ニーズ対応事業	13:30~16:00	地区センター(日本間)

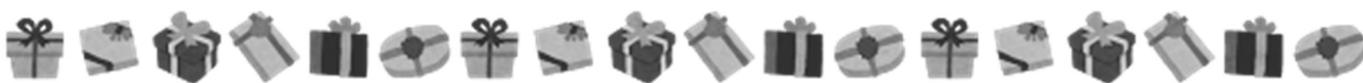


## 姉体地区センターで定期活動する団体の申し込みを受け付けます

- 【申し込み資格】 姉体地区住民が構成員の中心となり活動する団体(構成員5名以上)が対象です。
- 【審査・認定】 必要書類を提出いただいた後、申込資格等を審査し認定します。  
手続きの詳細は、姉体地区センター(Tel.26-2524)にお問い合わせください。
- 【締め切り】 2月15日(水) 必着
- 【連絡調整会議】 2月22日(水) 午後6時30分 姉体地区センター 2階 農事研修室  
※会議には、各団体の代表者(都合がつかない場合は、代理の方)が必ず出席されますようお願いいたします。
- 【注意】 平成28年度定期利用団体には、代表者の方に文書でお知らせしています。  
平成29年度も使用を希望される場合は、期限までに申請手続きを行ってください。

### \*\*\*\*\*定期利用団体の使用に係る注意事項\*\*\*\*\*

- 1 定期利用団体の利用時間は、地区センターの開館時間内とし、原則として2時間以内です。
- 2 定期利用団体の利用休止日は、休館日である年末年始、国民の祝祭日及びお盆期間です。また、地区センター事業又は公的事業と日程が重複したときは、当該事業を優先します。
- 3 姉体地区センター施設定期利用希望調書の記載内容に変更が生じたときは、速やかに姉体地区センター一長に変更届を提出してください。
- 4 定期利用を認められた日時、場所以外の使用には、通常の使用申請手続きが必要です。
- 5 施設を使用しなくなった場合は、事前に必ず地区センターに連絡してください。
- 6 使用者同士での貸し借りはできません。



つぶやき  
Twitter

道の駅と吹張堤防をつなぐ橋の工事が間もなく完成します。2月1日の竣工検査が終われば、歩いて渡ることができるそうです。

雪が融けたら、ウォーキングに、犬の散歩に、膝の調子が良ければ吹張堤防の南端まで走りたいと思っています。

4月上旬の「歩こう会」では、みんなで渡り初めをしましょう。(貞)